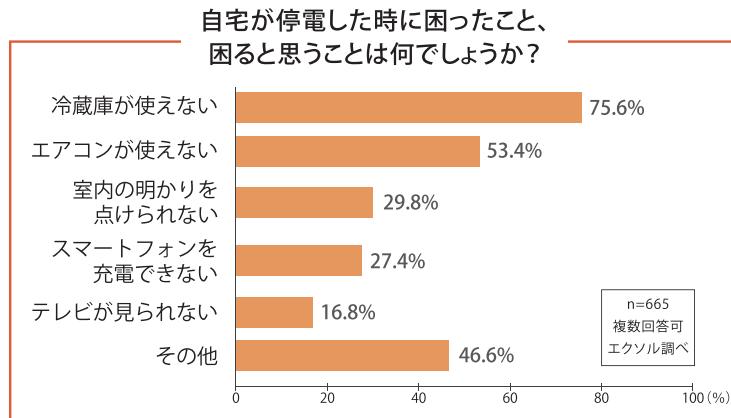


すべての家庭を、停電レスに。

多発する災害による停電、いつもの暮らしに脅かされる

近年、自然災害による大規模な停電が多発しています。停電が発生すると冷蔵庫やエアコンなど、普段当たり前に使っているものが使えなくなることへの不安の声が多く聞かれます。

災害	停電戸数
平成30年 台風21号	240万戸以上
北海道胆振東部地震	295万戸以上
平成30年 台風24号	180万戸以上
令和元年 房総半島台風	93万戸以上
令和元年 東日本台風	52万戸以上
令和3年 福島県沖地震を震源とする地震	95万戸以上
令和3年 福島県沖地震を震源とする地震	223万戸以上
令和6年 能登半島地震	4万戸以上



停電から身を守るためにエネルギーを自給することが必要

太陽光発電・蓄電池の導入は当たり前の時代
さらにVtoHも導入し、エネルギー自給率をアップ！



● 太陽光発電+蓄電池+VtoH



家庭のエネルギー自給率
約 90 %

昼間にEVがない場合でも、蓄電池に電気をため、さらに後からEVを充電できるなど、より効率的に電気を使えます。

● 太陽光発電+蓄電池



家庭のエネルギー自給率
約 70 %

蓄電池に電気をためられるようになるので、夜間も太陽光発電で発電した電気を使えます。

● 太陽光発電+VtoH



家庭のエネルギー自給率
約 30~70 %

太陽光発電からEV(PHEV)に電気をためられます。家庭用蓄電池と比べて大容量なので、数日間の電気を供給できます。

● 太陽光発電のみ



家庭のエネルギー自給率
約 30 %

日中で太陽光発電が発電している時間帯のみ電気を使えます。

※家庭のエネルギー自給率は推定であり、各家庭の電気の使用状況によって異なり、その結果を保証するものではありません。

災害などにより停電を経験したお客様の声



蓄電池設置後に停電が起きましたが、我が家ではいつもとほとんど変わらない生活が送れました。食べ盛りな子どもにも冷蔵庫の新鮮な食材を食べさせてあげることができ助かりました。



万が一の停電時には子どもや孫も集まる避難所になり、喜びを実感しています。